

令和3年度の事業報告

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人
バーチャルメディア工房ぎふ

1. 事業の成果

今年度も、コロナ禍 受注業務等の内容や実施方法上で求められるものが微妙にかわってきていることを感じている。当法人が事業開始当初より目指してきた重度障害者の働き方の一つ「在宅就業と支援」の取り組みにおいて、ストレスも含む精神面へのフォローアップが課題として浮かびあがり、その対応の必要性を感じている。

障害当事者による取り組みの運営・実施を進めている当法人としては、その持ち味と20年余に培ってきた経験を活かし対応の出来ることから取り組みを実施した。

一昨年、リモートワークの流れに併せ通信環境の充実・改善を図ったことにより、今年度も在宅ワーカー間における業務打合せや定例ミーティング、スキルアップ研修、公開セミナー等をはじめスムーズな運営が実施できた。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (概算)(単位:千円)																														
<p>1 就労支援事業</p> <p>① 障害者の経済的自立を支える就労支援事業</p> <p>④ 障害者の実務教材による就労指導と技術サポート事業</p>	<p>1) バーチャルメディア工房事業</p> <p>(1) 在宅就業障害者(登録ワーカー)の募集並びに選考</p> <p>① 募集</p> <p>今年度は、登録ワーカーの募集・選考にあたり、従来からの選考基準を大きく変えることなく一人でも多くの障害者が就労(業)の場に参加出来るよう普及・啓発・広報活動に努める中、コロナ禍を顧慮し、選考過程での面接にオンラインによる実施も含め対応をした。</p> <p>② 応募・選考状況</p> <p><R2.4.1~R3.3.21> (名)</p> <table border="1" data-bbox="352 1016 890 1137"> <thead> <tr> <th></th> <th>身体</th> <th>知的</th> <th>精神</th> <th>難病</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>問合わせ</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>選考試験</td> <td>※1</td> <td>—</td> <td>※1</td> <td>—</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>登録者</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>予備軍等</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ On-Line にて面接を実施</p> <p>(2) 登録ワーカーに関する相談及び研修</p> <p>① 相談及び研修の実施に当たり、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実務を通し業務を行う中、浮かび上がってくる課題への対応とサポート ・社会の動向にあわせ必要な技術の習得のための研修の実施 ・企業や他機関・団体等との共同・協同・協働の考え方の必要性に対し、登録ワーカーのマネージメント能力の育成を軸に取り組みを実施。 <p>② 新規登録ワーカーに対し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工房における在宅就業に関する規定と心構え ・工房の在宅就業業務管理システム等の説明/オリエンテーションをML・On-line で実施 <p>③ 定例ミーティングの開催(コロナ禍を顧慮し、オンラインにより実施)</p> <p>業務内容・業務の遂行、ワーカー間の交流・情報交換等を目的に開催</p> <p>(3) 研修・勉強会の開催/一部公開(コロナ禍を顧慮し、オンラインにより実施)</p> <p>講師に、関根彩香氏/埼玉県在住を迎え、在宅ワーカーからの課題の一つでもある「一人暮らしと仕事」について、受傷後復学。卒業後企業の入社試験/一般枠を受け、企業に入社。その過程での苦難や課題をクリヤー。同市の「福祉と労働の制度の利用」という先進的取り組みを利用、現在されている様子について話を聞き、気軽な雰囲気ですべて質疑・応答の場を開催。</p> <p>(4) 就労管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の受託(県・市・町・村、社協・関係機関、企業、他の援団体等) ・登録ワーカー等への業務の受注から配分、管理・納品等実務を通し、スキルアップをはかるための指導・技術的サポートを実施。 <p>※コロナ禍を顧慮し就労支援環境を一部補充強化したことを活かし、感染症発生前に比べ受託事業量が落ち込む中、</p>		身体	知的	精神	難病	計	問合わせ	6	1	3	3	13	選考試験	※1	—	※1	—	2	登録者	1	—	—	—	1	予備軍等	—	—	—	—	1	<p>(A) 随時 (B) 法人事務所 (C) 3人</p> <p>(A) H31.4.1.~R2.3.31 (B) 法人事務所 (C) 2人</p> <p>(A) 随時 (B) 法人事務所及びワーカー自宅ほか (C) 2人</p> <p>(A) 工房メンバー登録時 (B) 法人事務所及びワーカー自宅ほか (C) 2人</p> <p>(A) R3.4.22/6.24 8.26 10.28/12.23/R4.2.17 (B) 法人事務所及びワーカー自宅 (C) 2人</p> <p>(A) R4.2.17. (B) 法人事務所及びワーカー並びに一般参加者宅 (C) 3人+外部講師</p> <p>(A) 随時 (B) 法人事務所・職員自宅並びにワーカー宅 (C) 2人</p>	<p>(D) 就労(業)を希望する障害者 (E) 不特定多数</p> <p>(D) 在宅ワーカー希望者 (E) 1+1名</p> <p>(D) 法人に登録する在宅ワーカー (E) 12名+α</p> <p>(D) 法人に登録する在宅ワーカー (E) 2名+α</p> <p>(D) 在宅ワーカー (E) 7~10名</p> <p>(D) 登録在宅ワーカー・社会参加・職業的自立を目指す障害児者&家族・支援機関・団体・行政担当者ほか (E) 9人+8名</p> <p>(D) 就労始め社会参加・自立を目指す障害児者と家族・支援・事業主ほか (E) 不特定多数</p>	<p>10,117</p> <p>4,627</p>
	身体	知的	精神	難病	計																													
問合わせ	6	1	3	3	13																													
選考試験	※1	—	※1	—	2																													
登録者	1	—	—	—	1																													
予備軍等	—	—	—	—	1																													

	<p>今年度も発注者との業務打合せの場に担当ワーカーにも参加、発注者がみえる形で業務に対応できるよう進捗管理・指導・サポート面での対応を強化・充実し、ワーカーのスキルアップにつながるよう努めた。</p> <p>(5) 相談・支援・指導業務</p> <p>① 障がい児者・家族・保護者会等からの雇用・就労、生活全般に関する相談 (自助具等もの作り支援の橋渡しを含む) 51件</p> <p>② 事業所等からの障がい者雇用、採用後の人事管理面における対応、在宅就業等に対する 相談への対応とサポート 22件</p> <p>③ その他(特別支援学校・行政・大学・機関・団体・支援者)からの問い合わせ及び相談 19件</p> <p>④ ICT/ATに関する相談・支援(含、企業・研究機関からの開発参入に関する相談等) 9件</p> <p>2) 在宅就業支援団体(厚生労働大臣登録 2100001号)としての活動</p> <p>(1) 就労管理業務 障害者の雇用・就労、在宅就業等に対する相談への対応とサポート</p> <p>(2) 厚生労働省との調整・連携と情報交流</p> <p>(3) 全国の支援団体との情報交換と連携の強化 ・「障がいのある方の全国テレワーク推進ネット」への参加と連携・協力</p> <p>① On Line 会議への参加</p> <p>② 全障テレネット on-line Seminar 3回</p> <p>③ R3年度WAMネット「社会福祉振興助成金」受託 「障がい者のテレワーク」事例動画製作</p> <p>(4) 障害者の在宅就業支援を始めようとする機関・団体等からの問い合わせや相談、見学等の対応</p> <p>(5) その他</p> <p>① 「障害者優先調達推進法」(厚生労働省 H25.4.1.施行)の普及・啓発活動</p> <p>② 在宅就業支援団体(厚生労働大臣登録 2100001)の普及・啓発活動</p>	<p>(A) 随時 (B) 法人事務所ほか 相談者の指定場所 (C) 3人+外部機関・支援者</p> <p>(A) 随時 (B) 法人事務所ほか (C) 2人+ 国・県・連携 団体・支援企業ほか</p>	<p>(D) 就労始め社会 参加・自立を目指す 障害児者と家族・支援 機関・団体ほか (E) 不特定多数</p>	
<p>2 人材育成事業</p> <p>② 障害者のIT活用による社会参加の支援と人材育成事業</p>	<p>※ 今年度は、コロナ禍における対面型研修のあり方見直しにより、人材育成及び資格取得研修(福祉メディアステーション受託分事業)の休止。</p> <p>新たに浮かび上がってきた重度障害者の就労支援における課題について、寄せられる相談等を中心に工房の取り組みを活かし対応の出来る所から取り組みを実施。</p> <p>① 特別支援学校への協力・情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郡上特別支援学校高等部担当教諭より、生徒の進路相談並びに工房の見学 ・関特別支援学校 ・長良特別支援学校高等部教諭・生徒・家族、進路相談 	<p>(A) 随時 (B) 法人事務所及び電話 SNS/6yoeoy (C) 2人+α</p>	<p>(D) 職業的自立・社会参加を目指す 障害者 (E) 21人+α (不特定多数)</p>	<p>1, 5 6 7</p>
<p>3 サポート事業</p> <p>③ 障害者の在宅就労に関する情報提供と助言指導事業</p> <p>⑤ ノーマライゼーション社会実現のための普及活動事業</p> <p>⑦ 障害者の就労と生活基盤の確保のための支援協力事業</p>	<p>(1) 岐阜県障がい者技能競技大会への協力とスタッフの派遣</p> <p>(2) 病院の医療リハビリ等からの依頼による、退院を控えた入院中の障害者の職業的自立家庭復帰への情報提供(支援・協力)支援</p>	<p>(A) 開催時(含、事前打合せ・会議) (B) 東海職業能力開発大学校 (C) 1人</p> <p>(A) 随時 (B) 特別支援学校ほか (C) 2人 + α</p>	<p>(D) 職業的自立、社会参加を目指す 障害児者と家族、支援者・教員ホカ (E) 不特定多数</p>	<p>2, 3 5 5</p>
<p>4 研究開発参画事業</p> <p>⑥ 障害者のためのIT社会構築支援と研究開発参画事業</p>	<p>① 重度障害者の生活環境支援機器の研究・開発への参加(日本福祉大学健康福祉学科)</p>	<p>(A) 随時 (B) VRテック/C (C) 1人</p>	<p>(D) 職業的自立・社会参加を目指す 障害児者と家族・支援者・教員・企業・団体ほか (E) 不特定多数</p>	<p>7 8 4</p>

<p>5 普及啓発事業</p> <p>⑧ 法人活動推進のための普及啓発事業</p>	<p>1) 広・報</p> <p>(1) ホームページ並びに Facebook 上に開設の ・「バーチャルメディア工房ぎふ」 ・「上肢に障害者のためのスマートフォン・タブレット活用」 ページによる情報の提供とネットワークの構築と運用</p> <p>2) 社会資源整備に向けた調査・聞き取り・見学等の受け入れ</p> <p>(1) 障害者の雇用・就労に関する会議・研修、アンケート等への参加</p> <p>① デジタル技術を活用した重度障害者の就労に係わる実態調査（東京都） On-line 対面ヒアリング／(株)インサイト</p> <p>② 総務・経産省／経済センサス・活動調査</p>	<p>(A) 随時 (B) 法人事務所 (C) 2人 + α</p> <p>(A) 随時 (B) 法人事務所 (C) 2人</p>	<p>(D) 職業的自立社会参加を目指す障害児者と家族・支援者・教員・企業ほか</p> <p>(E) 不特定多数</p> <p>(D) 職業的自立社会参加を目指す障害児者と家族・支援者・教員・企業ほか</p> <p>(E) 不特定多数</p>	<p>784</p>
<p>その他</p> <p><法人運営></p>	<p>1) 会議等の開催</p> <p>(1) 総会 1回</p> <p>(2) 理事会 1回（必要に応じML利用）</p> <p>(3) 会議 スタッフ会議 毎週1回 在宅登録ワーカー定例ミーティング 年6回／隔月第4木曜日 ※（コロナ禍を顧慮し、オンラインにより実施）</p> <p>2) 情報収集・連携業務（会議・研修・催し等への参加）</p> <p>(1) 研 修（on-line 開催への参加）</p> <p>① 全障テレネット on-line Seminar 3回 「障がいのある方へのテレワーク支援の実践者の方々」</p> <p>② リハビリテーション・ケア行動研究大会・兵庫 2021</p> <p>③ 「頸髄損傷者に対するリハビリテーション研修会」</p> <p>④ 日本リハビリテーション連携科学学会 23th 全国大会</p> <p>⑤ かがわ総合リハビリテーションセンター 「障害のある方の IT を活用した在宅就労フォーラム」</p>	<p>(A) 左記のとおり (B) S J 会議室 (C) 2人 + α</p> <p>(A) 開催時 (B) 開催地と on-line (C) 2人</p>	<p>(D) 法人 役員・会員 登録ワーカー 在宅就業に関心のある障害者・家族・支援者他</p> <p>(E) 付築堤多数</p> <p>(D) 職業的自立社会参加を目指す障害児者と家族・支援者・教員・企業学生ほか</p> <p>(E) 不特定多数</p>	<p>0</p>

活 動 計 算 書

バーチャルメディア工房ぎふ

[税込] (単位: 円)

自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月31日

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費		68,000
【事業収益】		
受託事業収益		11,732,194
【その他収益】		
受取 利息		88
経常収益 計		88
【経常費用】		11,800,282
【事業費】		
(人件費)		
給料 手当(事業)		
職員諸手当(事業)	4,059,456	
法定福利費(事業)	413,844	
福利厚生費(事業)	492,344	
人件費計	31,200	
(その他経費)	4,996,844	
業務委託費	124,000	
諸 謝 金	105,968	
労務費(事業)	2,241,046	
印刷製本費(事業)	378,788	
会場費(事業)	2,700	
旅費交通費(事業)	45,925	
通信運搬費(事業)	287,218	
新聞図書費(事業)	15,840	
消耗品 費(事業)	76,278	
インターネット関連費(事業)	459,830	
水道光熱費(事業)	275,906	
共益費(事業)	767,520	
賃 借 料(事業)	274,560	
リース料	(105,600)	
駐車場代	(168,960)	
渉 外 費(事業)	12,030	
租税 公課(事業)	12,600	
研 修 費	15,000	
支払手数料(事業)	25,010	
その他経費計	5,120,219	
事業費 計	10,117,063	
【管理費】		
(人件費)		
給料 手当		
職員諸手当	1,014,864	
法定福利費	103,440	
福利厚生費	123,091	
人件費計	7,800	
(その他経費)	1,249,195	
諸 謝 金	24,000	
労務費	295,984	
印刷製本費	6,410	
会 議 費	1,700	
旅費交通費	8,886	
通信運搬費	22,439	
新聞図書費	3,960	
消耗品 費	17,069	
水道光熱費	68,976	
共益費	191,880	

貸借対照表

バーチャルメディア工房ぎふ
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和4年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	1,150,741
普通預金	1,408,408	預り金	1,129
定期預金	3,700,000	流動負債合計	1,151,870
現金・預金計	5,108,408	負債合計	1,151,870
(売上債権)		正 味 財 産 の 部	
未収金	2,743,744	前期繰越正味財産	7,046,450
売上債権計	2,743,744	当期正味財産増減額	△ 346,168
流動資産合計	7,852,152	正味財産合計	6,700,282
資産合計	7,852,152	負債及び正味財産合計	7,852,152

財 産 目 録

バーチャルメディア工房ぎふ
全事業所

【税込】(単位：円)
令和4年 3月31日 現在

【流動資産】

(現金・預金)

普通 預金

1,408,408

XXXXXXXXXX

(1,408,408)

定期 預金

3,700,000

現金・預金 計

5,108,408

(売上債権)

未 収 金

2,743,744

受託事業収益

(2,743,640)

返金分

(104)

売上債権 計

2,743,744

流動資産合計

7,852,152

資産合計

7,852,152

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金

1,150,741

社会保険

(48,723)

事業経費

(517,020)

給与等

(584,998)

預 り 金

1,129

給与源泉税

(1,129)

流動負債合計

1,151,870

負債合計

1,151,870

正味財産

6,700,282

(法第 28 条第 1 項関係)

前事業年度の年間役員名簿

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 3 1 日まで

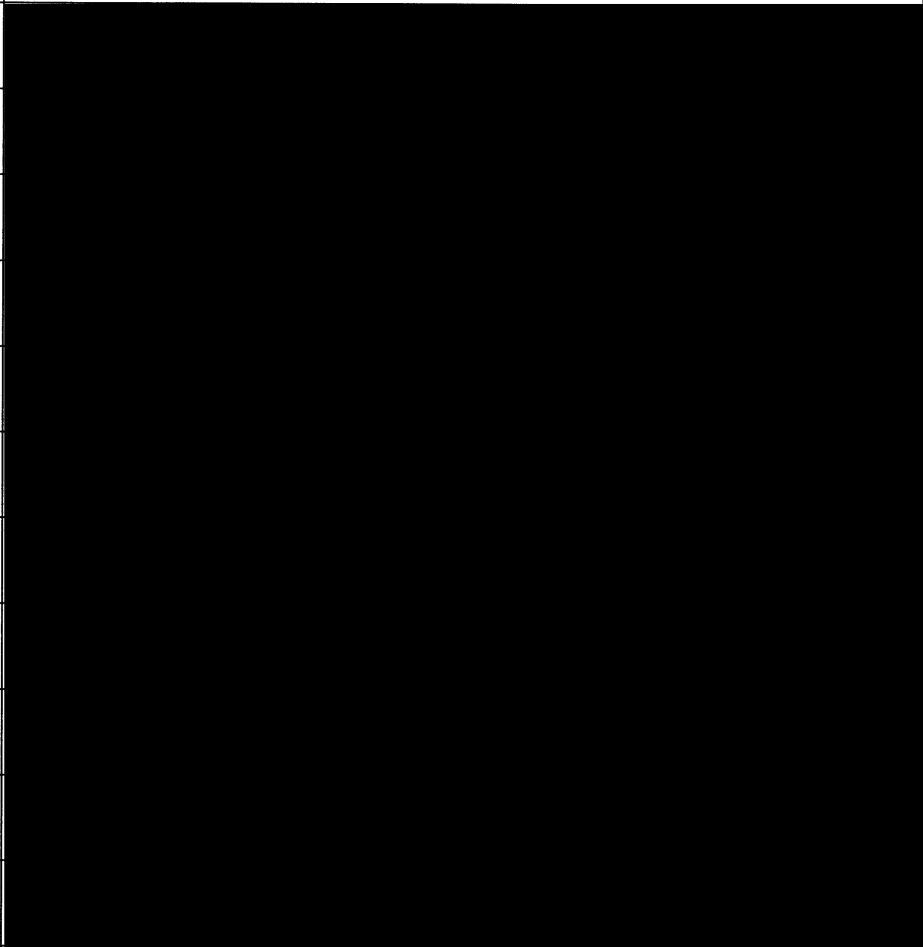
特定非営利活動法人 バーチャルメディア工房ぎふ

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	上村 数洋		令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで	報酬なし
理事	一本木 一裕		〃	〃
理事	井村 保		〃	〃
理事	竹本 伊津子		〃	〃
理事	古田 稔幸		〃	〃
監事	一色 光幸		〃	〃

令和3年度 社員のうち10人以上の者の名簿

令和4年3月31日 現在

特定非営利活動法人 バーチャルメディア工房ぎふ

氏 名	住所又は居所
青山 和幸	
上村 数洋	
中根 啓如	
荻谷 久爾	
篠田 義人	
平田 英毅	
井村 保	
古川 カヨ	
一本木 一裕	
黒田 智子	
山家 潤	